

平成22年度高知県電源立地地域対策交付金事業の活用について

電源立地地域対策交付金事業とは？

発電用施設のある市町村で実施される公共用施設整備や、住民福祉の向上につながる事業に対して交付金が出されるもので、発電用施設の設置にかかわる地元の理解等を図ることを目的としています。

市内の発電所(すべて水力発電)

- ①穴内川 ⑥吉野
- ②杉田 ⑦川口
- ③平山 ⑧仙頭
- ④新改 ⑨五王堂
- ⑤永瀬

9つの発電所に対し、国からお金をもらっています。

瀧のシブキちゃん
©やなせたかし

市では、平成22年度事業として保育園運営の充実を図り、保育士の確保のため交付金を活用しました。

【事業名】 香美市保育所運営事業
【内 容】 市内の保育園に勤務する保育士の人件費
【交付金額】 3,250万円



【問い合わせ先】 政策企画財政課 ☎53-3114

生活環境の向上に県公営企業局の交付金が役立てられています
ダム周辺環境整備事業交付金の活用について

市では、高知県公営企業局から交付金を受けてダム周辺環境整備事業を実施しています。

この事業は、3つのダム(永瀬・吉野・杉田)の県営電気事業に対する理解と協力に対して、ダム周辺地域の環境整備の向上に寄与する事業の経費の一部に交付金が助成されるもので、昭和56年から公園の整備や観光施設整備、道路改良工事などの事業が実施されています。

平成22年度は、農道舗装工事や農業用水路改修工事、市道排水路改修工事や生活道路の舗装工事など9つの事業を実施し、総額1,735万3千円の交付を受けました。

このように、交付金は地域住民が安心・安全に生活できる生活環境の向上に役立てられています。



【問い合わせ先】 政策企画財政課 ☎53-3114

情報公開・個人情報保護制度運用状況について

平成22年4月1日から平成23年3月31日までの、情報公開制度の運用状況および個人情報保護制度の運用状況をお知らせします。

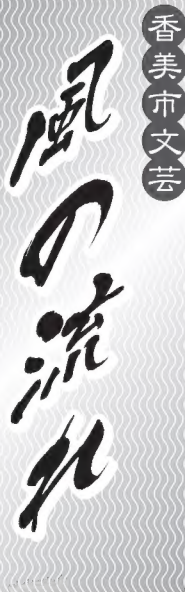
【問い合わせ先】 総務課 ☎53-3112

情報公開制度の運用状況

公開請求件数	処理状況		左のうち 不服申立
	公開	部分公開	
235	206	27	0
(内訳)	公開	部分公開	不服申立
市長部局 206	206	27	0
教育委員会 11	11	1	0
選挙管理委員会 7	7	0	0
水道事業管理者 11	11	1	0

- ・目的外利用
他の課が所有する情報を利用すること。
- ・外部への提供状況
市役所以外の機関等に個人情報を提供すること。例えば、警察署や税務署等の官公庁や国保連合会等の公法人、金融機関へ口座振替の依頼を出す場合等があります。

香美市文芸



◆ 一般投稿作品 ◆

広報委員会

我よりも老人花見にさそわれし
やわらかにそぞろ陽射しに春ぼこり
同窓の最後の集い肌寒し
義援金入れて桜の汽車を待つ
苦しさに耐えしのびつつ桜咲く
けふる雨ゆらゆらゆれて藤の花
うす紅を畑一面に仏の座
梵鐘の遠くへとどく春の宵
代掻田掬へるほどに星映り
里山を黄金にして椎の花
凍空の夜の介護も我が定め
身の丈に合わせぬ事増え春惜しむ
過疎の里流れにまかす花筏
古木より溢れ枝垂るる桜かな

小原 景守
楮佐古きよ
山崎 寿美
有澤 春江
臼井 幸子
山本 太幸
小原 子川
原 すみれ
山崎 貴子
森本 幸美
高野 和一
岡田美代子
森本 純喜
千頭 野草

◆ かがみ野俳句会 ◆

かつて人住みし名残の黄水仙
野遊びや日の燦爛と土匂ふ
認知症自称予備軍四月馬鹿
袖垣に春告鳥の声頻り
安らぎはこの丘にあり春遊び
散りてこそ添える恋あり花筏
虎杖を噛み脱藩の道超える
野遊びと言へばうき土不踏
喜寿古稀の立てる頂き木の芽晴れ

吉田 芳
佐藤 幸
利根 弘子
古川 信子
小松 愛子
中澤 美晴
森本 健代
山崎 鈴子
佐竹 洋子

◆ 蕪 句 会 ◆

菜の花の間母来る暁の夢
大師堂今日は開きをり花櫓
縁日の道を飾りてしばざくら
境内の宴酣となる残花
いつまでも続く予震や散る桜
兎追ひし峽に集へる春祭
己が影水に映して畦を塗る
花過ぎの風唸る夜は気の滅入り
春宵や椿の花の落ちる音
千年の杉を神とし春祭
山峡の女子仕切る春祭
草餅に集まる笑顔母の味
語らいの後の桜湯喫茶店
荒畑となりて久しや野水仙
花冷に一枚羽織り畑手入れ
案山子立て村落挙り春祭

公文 春紀
岡本 かほる
高橋 章
篠崎 亜希
明石 ゆきゑ
北村 幸子
西川 常夫
甲藤 卓雄
國澤 英
野崎 典子
北村 里子
小野川 順子
前田 芳子
明石 英子
中内 ゆかり
竹内 ろ草

◆ かほく俳句会 ◆

清明の土に鉢花下ろしけり
梨農家に生まれて梨の花摘めり
集落は家族のごとし花に病む
花の客どつとふるさと市に寄る
狛犬の口に溜りし花埃
春夕焼今宵逢瀬の早仕舞
遅咲きの一樹花風受け流し
縄跳びの大波小波山笑ふ
満開の桜小雨の降るも佳し
微糖缶珈琲春を惜しみけり
盃に花のひとひら誕生日
うぐいすの二声落慶法会かな
よく動きゐる濁りなき蝌蚪の水

乾 真紀子
久保内 鏡子
黒岩 幸女
黒岩 千英子
小松 完
小松 隆之
小松 昇
杉山 春萌
野村 里史
前田 欣一
前田 秀女
間崎 和代
森本 之子

◆ 土佐山田町俳句会 ◆

天近き男池と女池山桜
元親の「望み櫓」や山桜
ごつとんと始発列車や別れ霜
亡夫の故郷桜吹雪の中に佇つ
広重の女が覗く春の窓
霜るや寄り添うように山の墓
下り線のプラットホーム春日傘
フーテンの寅さんと見る春臘
誰に逢う訳でもなく着る春衣
落花浴び何か急かされているような

明石 蕪生
大石 邦男
前田 小夜
中沢 としみ
安丸 慎子
森田 菊恵
前田 美智子
橋本 昭和
樫谷 雅道
田村 一翠

◆ 今月のキラリ ◆

梵鐘の遠くへとどく春の宵
遠くから届く鐘の音には、そこはかといひ感傷が漂う。そんな春の夕景を詠んだ句です。

◆ 俳句・短歌の投稿方法 ◆

- ▼ 投稿方法は自由。(ただし、ハガキで投稿の場合、一人一枚のハガキで5句(首)以内)
- ▼ かい書で、住所、氏名、電話番号を必ず明記してください。
- ▼ 俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の1日までに投稿してください。
- ▼ 誌面の都合により掲載されない場合があります。なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。

【投稿先】 香美市広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782-18501 (住所不要) FAX 53・5958